

令和4年度 第53回 九州地区子ども会育成研究協議会 長崎大会

開催要項

- 1 目的 九州地区の子ども会育成者・指導者が一堂に集い、子ども会の指導や育成上の問題点を明らかにするとともに、望ましい子ども会活動のあり方や、問題解決の方法について具体的・実践的に研究協議を重ね、その成果を単位子ども会、市町村・県（政令指定都市）子連の活動に反映させ、子ども会活動の充実振興を図ることを目的とする。
- 2 期日 令和4年11月12日（土）～ 13日（日）
- 3 会場 ・主会場 長崎市民会館
〒850-0874 長崎市魚の町5-1（TEL 095-825-1400）
・情報交換会場 ホテルニュー長崎
〒850-0057 長崎県長崎市大黒町14-5（TEL 095-826-8000）
- 4 主催 公益社団法人 全国子ども会連合会
九州地区子ども会育成連絡協議会
- 5 主管 一般財団法人 長崎県子ども会育成会連合会
- 6 後援 内閣府・厚生労働省・文部科学省・長崎県・長崎県教育委員会
長崎市・長崎市教育委員会
- 7 参加者 (1) 九州各県・指定都市子連の子ども会関係者
(2) 市区町村子連の子ども会指導者・育成者
(3) 行政担当者及び学校教職員
(4) その他子ども会関係者
- 8 参加申込
 - 申込方法 別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、各県・指定都市子連で取りまとめのうえ、長崎県子連事務局宛、FAXまたは郵送にて申し込んでください。
 - 申込締切日 令和4年9月15日（木）
 - 参加費 一人当たり 3,000円（情報交換会費 一人当たり7,500円）

9 日程

[11月12日（土）]

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 11:00～11:30 | 部会担当者打合せ会（進行・記録者・会場責任者） |
| 11:30～12:30 | 昼食（大会役員・分散会担当者） |
| 12:00～12:40 | 受付 |
| 12:40～13:00 | オープニング |
| 13:10～14:00 | 開会行事（開会式・表彰式） |
| 14:15～16:45 | 研究協議会（各会場） |
| 18:30～20:30 | 情報交換会（アトラクション）〔ホテルニュー長崎〕 |

[11月13日(日)]

9:00 ~ 9:20 アトラクション

9:30 ~ 10:30 記念講演

演題：『新型コロナウイルス感染症 ~今までと今後~』

講師：長崎大学副学長(新型コロナウイルス感染症感染対策担当)

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野 教授

長崎大学病院 感染制御教育センター センター長

泉川 公一 教授

10:40 ~ 11:20 全体会(部会報告・大会宣言文採択)

11:30 ~ 12:00 閉会行事(閉会式・大会旗引継ぎ)

10 研究協議会内容

○ 大会テーマ「長崎発//子ども会の復活を目指して!!」

~コロナ禍の今、私たちにできること~

○ 趣旨(案)

少子化の状況の中、未来の宝である子どもたちを育む貴重な地域の子ども会は、会員数の減少、保護者の理解不足、価値観の多様化、地域の結び付きの希薄化、子ども会自体の魅力不足など、様々な課題が山積しています。中には、子ども会自体がなくなったり、コロナ禍によりほとんど活動ができなかった子ども会もあります。

一方で、コロナ禍の中でもできることがあるのではないかと、活動の内容や方法を工夫したり、新たな活動を計画したり、地域資源(ひと・もの・こと)の活用を図ったりするなどの取り組みがなされています。

そうした現状をふまえ、今こそ、子ども会の原点に立ち返り、ウィズコロナ、アフターコロナ時代のこれからの子ども会のあるべき姿について、それぞれの立場から参加者全員で実践を報告し合ったり、意見を交換し合ったりしていきます。

○ 進め方

・3つの部会に分かれて協議していきますが、どの部会も同じ内容で進めていきます。

・全員参加型フリップ式ディスカッションで進めていきます。

・「コロナ禍で行った子ども会活動」「ウィズコロナの子ども会でできそうな活動」「これから取り組みたい子ども会活動」などについて協議していきます。

11 研究協議会 会場担当者一覧

	会場	ファシリテータ	アシスタント	記録者
11月12日(土)	第1部会	水谷 幸子 (長崎県専門委員長)	長崎県	長崎県
	第2部会	宮田 龍郎 (長崎県専門委員)	長崎県	長崎県
	第3部会	谷口 久美子 (長崎県専門委員)	長崎県	長崎県
	第4部会	九子連推進研究会		
11月13日(日)	全体会	進行者	報告者	助言者
		長崎県	平山 仁 (長崎県専門委員)	全子連

12 参加者総数

県外参加者 150名

県内参加者 150名 300名予定